

児童図書室だより

よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本

ものがたり
ちしきの本

No. 96(2016. 7)

へっちゃんトーマス 【小低】

パット・ハッチンス ぶん・え 小宮 由 やく
大日本図書 2016.1 (J933-ハツ-1111173589)

トーマスはこれまで一度も字を覚えようとしませんでした。ある日外へ出かけたトーマスは、字が読めないばかりに、街中で大そうどうを引き起こしてしまいました。みんなに「字が読めんのか!」と言われても、トーマスは「かんけないね。」と知らん顔。とうとうおまわりさんに捕まり、牢屋にいれられてしまいました。トーマスはいったいどうなってしまうのでしょうか?自由気ままなトーマスとそんな彼に振り回される大人たちの様子に、思わず吹き出してしまうよ。

まるごとごくり! ロシアの昔話 【小低】

シンシア・ジェイムソン 再話 アーノルド・ローベル え
小宮 由 やく 大日本図書 2016.3 (J983-マル-1111191980)

おじいさんとおばあさんが、土ぐうで小さな男の子を作りました。すると土ぐうは「なにかくわせておくれ」としゃべり出しました。土ぐうは、おばあさんがもってきた牛乳とパンを、あっという間にたいらげてしまうと、おばあさんとおじいさんも、のみこんでしまいました。それから土ぐうはずんずんと歩いていき、会うものを次々とのみこんでいくと…。ロシアの昔話に『ふたりはともだち』でおなじみのローベルが絵を描いた、ゆかいなお話です。

こぶたものがたり チェルノブイリから福島へ 【小中】

中澤 晶子 作 ささめや ゆき 絵
岩崎書店 2016.3 (J913-ナカ-1111191783)

チェルノブイリと福島の原子力発電所の事故がもたらした被害を、こぶたと飼い主の少女たちを通して伝えています。ウクライナに住む少女ターシャとこぶたのまるまる。ターシャと交流のあった福島に住むふゆこさん。ふゆこさんの娘で、こぶたのももを飼っているなつこちゃん。発電所の事故により、少女たちはかわいがっていたこぶたと離ればなれになってしまいます。ささめやゆきさんの優しいタッチの挿絵が、重いテーマを読みやすくしています。

リトル・ダンサー 【小中〜】

田村 理江 作 君野 可代子 絵
国土社 2016.3 (J913-タム-1111190098)

小学4年生の瑛太はある日、母さんに付き合っってバレエ教室にやってきました。ただ待っているだけのはずが、5年生の笑木現に会い、瑛太もバレエを習うことになりました。現ちゃんはバレエがとても上手なうえに親切で、瑛太は現ちゃんと友だちになりました。最近、学校での友だち同士の中に“階級”みたいなものができ、言いたいことも言えないきゅうくつな毎日を過ごすなか、瑛太はバレエに夢中になっていきます。しかし、クラスのみんなにバレエを習っていることがバレてしまい…。

ケンガイにっ! 【小高】

高森 美由紀 作 加藤 休ミ 絵
フレーベル館 2016.3 (J913-ケン-1111197983)

弟の健太が交通事故で死んでしまったから、よそよそしくなった家族。母さんは食事を作らなくなり、父さんは仕事が忙しいのか、ぼくと顔を合わせるのは週に1回程度。そしてぼくはオンラインゲームにのめり込み、成績がガタ落ち。そんなぼくを見かねた両親は、夏休みの間、ぼくを田舎のばあちゃんちに送りこむことに。ばあちゃんちに行ってもスマホがあるから、ゲームはできると安心していたら、なんと圏外でつながらない!でも田舎で友達になった剣太や亜紀、そしてばあちゃんと過ごすうちに、ぼくの心に変化が…。

ウナギのいる川いない川 【小中〜】

内山 りゆう 著 揖 善継 監修
ポプラ社 2016.4 (J487-ウチ-1111204326)

日本人と深く長い関係のあるウナギ。ウナギは一生の多くを川や河口でくらし、昔の川はどこもウナギだらけだったようですが、2013年にニホンウナギは絶滅危惧種として指定されてしまいました。ウナギが育つための川の環境が失われてきていることが原因の一つです。たくさんの生きものがくらし、水の循環がおこなわれる川の必要性が、この本に書かれています。また、ウナギの一生や体の特徴、ウナギの産卵場所や完全養殖など、最新のウナギ研究についても紹介されています。

五感ってナンだ! まるごとわかる「感じる」しくみ 【小高〜】

山村 紳一郎 著 坂井 建雄 監修
誠文堂新光社 2016.2 (J141-ヤマ-1111182926)

私たちの体は、「見る」「聞く」「かぐ」「味わう」「さわる」という5つの感覚(五感)を持っています。私たちは当たり前のように、これらの感覚を得ることができず、実は五感には、感じ取るための複雑なしくみと、不思議な性質があるのです。また、人間だけでなく動物も、びっくりするようなふしぎな五感を持っています。この本を読むと、「感じる」ということについて、興味が沸いてきますよ。

深く、深く掘りすすめ!<ちきゅう> 世界にほこる地球深部探査船の秘密 【小高〜】

山本 省三 著 友永 たる 絵
くもん出版 2016.3 (J556-ヤマ-1111198149)

地球を深く掘ると、地下に眠っている石油やガスなどのエネルギー資源を発見でき、また地震や火山噴火が起こる原因を知ることができます。より深く掘るためには、海底を掘り進めるとよいのですが、それには潮の流れや風に耐え、同じ場所に長い間、じっと動かない掘削船を造る必要があります。掘削船<ちきゅう>はその条件を満たし、東北地方太平洋沖地震で発生した津波の原因を解明しました。この本では、そんな<ちきゅう>の活躍ぶりを紹介しています。

